



No.195

60 10

おもな
内容

- 59年度決算状況……………②③
- 少年の主張(下)……………④⑤
- B&G「児童の船」……………⑥
- 登記所は一つに……………⑦
- ま ち か ど……………⑧⑨
- お し ら せ……………⑩⑪

発行・岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画室 ■印刷・四橋印刷KK



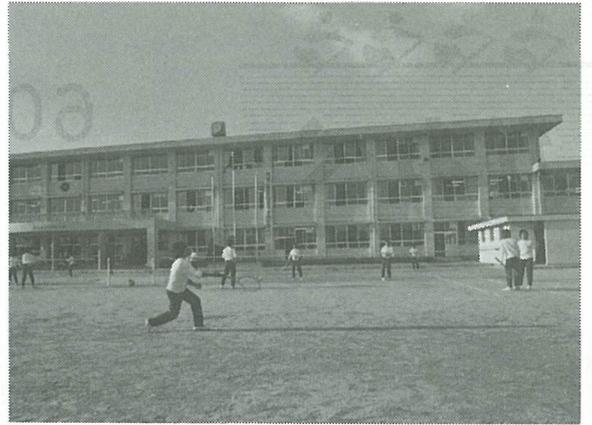
きれいな花が 咲くといいネ

西小児童らが菊づくり

西小6年生の児童らは「ゆとりの時間」を利用して菊づくりに取り組んでいます。この「ゆとりの時間」は、児童たちの豊かな心を養うために、と今年度から1週間に2時間ずつ設けられた時間で、これも授業の一つ。植物栽培のほか、動物飼育、読書、音楽などがあります。菊づくりはまず土づくりが大切、加藤實夫校長の指導で腐葉土をつくり、5月ごろに挿し木をして、やっと支柱立てをするまでに育て上げました。もう小さなつぼみができており、児童らは白や黄のきれいな花が咲くのを楽しみにしています。

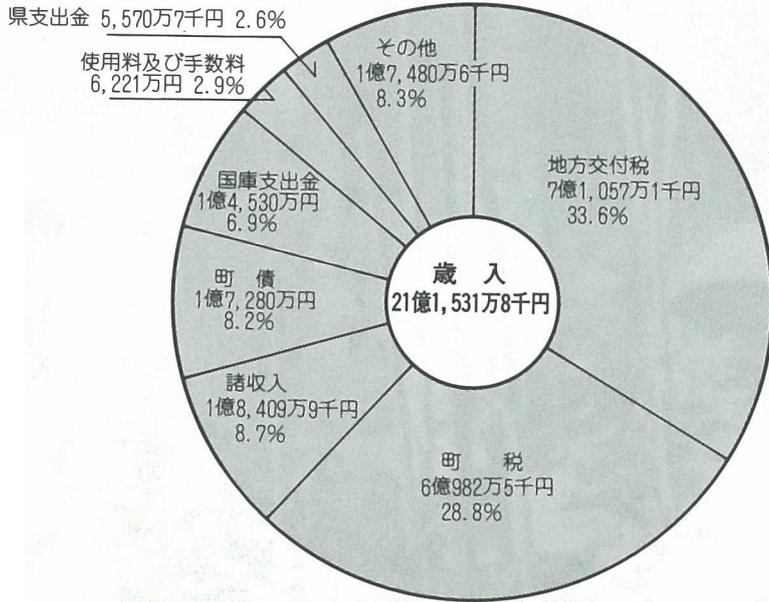
■人口の動き＝9月末(カッコ内は前月比) 総人口10,567人(-9) 男5,188人(-4) 女5,379人(-5) 世帯数2,723戸(-2)

59年10月に完成した川辺中学校舎



源を有効に

59年度の決算状況



電 気 税 3,865万3千円
 町 民 税 3,534万1千円
 軽 自 動 車 税 703万1千円
 そ の 他 720万1千円



五十九年度の町一般、特別四会計の決算がまとまり、このほど開かれた定例町議会で承認されました。これによると、一般・特別を合わせた決算規模は、歳入が二十七億二千三百五十七万五千五百一円、歳出が二十六億六千九百九十九万三千九百三十四円でした。歳出面では、主に人づくりに重点をおいて教育施設整備を進めたほか、福祉事業にも特に力を入れるなど町民生活向上のために限られた財源を効率的に使いました。
 (本文中の金額は千円未満を四捨五入)

歳入

町税は歳入の二割弱

町民の生活に最も深いかかわりがある一般会計の決算額は、歳入が二十一億一千五百三十一万八千円(対前年度比七・九%増)、歳出が二十億七千二百三十万八千円(対前年度比八・八%増)で、差し引き四千三百一十萬円の黒字になりました。

しかし、歳入には前年の五十八年度からの繰り越し金五千五百五十二万一千円も入っているために、実質的には黒字とは言えない状況です。

歳入のうちいちばん大きいのがやはり地方交付税です。このお金は、国が国税の一部を町の財政事情によって配分するもので、七億一千五十七万一千円が入っています。前年度に比べて六千九百六十四万七千円増えており、歳入全体の三三・六%を占めました。

次いで大きい町税は六億九百八十二万五千円。歳入全体の二八・八%を占め、これも前年度に比べて九千万円ほど増えています。町税の約半分を占める町

民税は三億二千八百六十九万四千円。そのうち、個人が納めた税金は二億二千九百八十六万九千円、これは歳入全体の二〇・九%です。個人分の町民税から算出する町民一人当たりの税負担は約二万二千円ということになります。

国庫・県支出金は、町が事業を行うときに国や県から負担金や補助金などの名目で助成しているもので、財源の中に占めるウエイトは大きいのです。この二つを合わせた金額は二億百万七千円で全体の一〇%に当たります。町債は、事業などの財源に充てるための「借金」です。全体に占める割合は八・二%で金額は一億七千二百八十万円です。これが大きくならないように事業を進めていくことがむづかしいのです。町債の累計は十七億七千八百七十七万七千円(年度末、元金のみ)となっています。

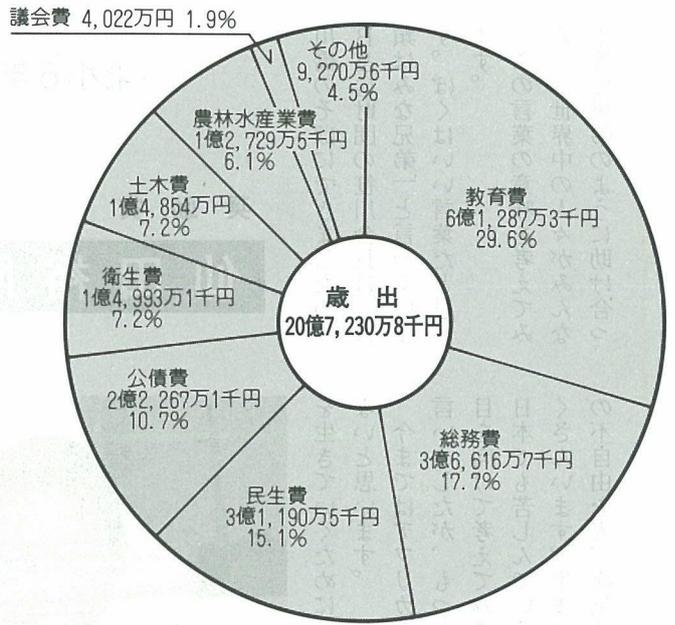
教育施設整備や福祉対策など

限られた財

建て替えの時期がきた役場庁舎



歳出



庁舎建設のために貯金

歳出面でめだつのは教育費です。全体に占める割合は二九・六％と大きく、六億一千二百八十七万三千円を支出しました。前年からの継続事業であった川辺中学校舎の改築があったために大きくなりました。このほか、B&G海洋センターの維持管理費、青少年の育成費などにも使いました。

町民生活に直接関連する民生費は三億一千九十万五千円(歳出全体の一五・一％)を支出し、町民の福祉向上のために使いました。特に老人・心身障害者対

策などには力を入れました。前年度に比べて千二百二十二万円ほど増えましたが、その主なものには老人保健特別会計への繰入金が挙げられます。

総務費は三億六千六百六十六万七千円の支出です。この中には、庁舎整備基金積立金一億三百五十万円があります。庁舎の建て替えの時期がきていますが、なんとか借金なしで建てることのできるように、と積み立てを行っているわけです。年度末現在で二億三千万円ほど貯まっています。このほか、行政をみなさん



に知ってもらおうと町勢要覧や便利帳も各戸に配布し、住民サービス向上に務めました。

公債費は二億二千二百六十七万一千円、全体に占める割合は一〇・七％です。町債が借金を返すためのものです。どちらも少ない方がよいのですが、前年に比べてわずかに増えています。

全体の七・二％を占める土木費では一億四千八百五十四万円でした。道路の新設、改良や維持管理など生活環境の整備に使いました。

みなさんの健康増進など安定した生活づくりのための衛生費には一億四千九百九十三万一千円支出しました。健診、保健指導、ゴミ処理などに使いました。こうした歳出の総額から町民一人当たりについていくらくらい金を使ったか、を計算すると、およそ十九万六千円になりました。

特別会計

国民健康保険——決算額は歳入が三億一千四百十八万九千円、歳出三億三百四十三万五千円で、歳入の場合、前年度に対して〇・〇四％減り、逆に歳出が三・九％ほど増えました。

歳入のうち最も多いものが国庫支出金の一億四千三十万六千円で全体の四四・七％。次いで多いのが保険税です。決算額は一億二千四百二十九万九千円で全体の三九・五％を占めました。

歳出では、医療関係費用がほとんどを占めています。保険給付費に二億七百万六千円、老人保健拠出金には七千四百八十七万八千円を支出しました。

老人保健——決算額は歳入二億三千二百六十五万六千円、歳出は二億三千二百三十六万九千円です。収入の主なものは支払基金交付金、国や県からの支出金、一般会計からの繰入金などで、これらのほとんどは医療諸費として使われました。

学校給食共同調理場——歳入六千九百九十九万六千円、歳出六千九百九十九万二千円でした。歳入のほとんどは給食費で、これがパン、牛乳、副食などの材料費に充てられています。



少年の (下)

ぼくは仙田裕隆です。北小の児童会長をつとめています。去年の児童会長の仙田泰人君が「今年はアフリカの人への募金をしてくれないか。ぼくたちもやりたかったけれど、実行できなかつたのでぜひやってほしい」と言いました。ぼくも今やろうかなと思っています。

この会場の中にも、募金に協力している人や大事なことだと考えている人がみえると思います。

ぼくたちの住んでいる日本の国には四季があり、自然に恵まれ、食糧もたくさんあります。学校では給食を食べますが、その給食を好きだとか嫌いだとか言って残す子がいます。この残したわずかな食べ物でも、アフリカで飢えて苦しんでいる人たちにとってはずばらしい食べ物に見える

なんとかしてアフリカ募金を

だろうと思います。もし、日本がアフリカみたいに飢えに苦しみ、よその国からの援助にたよっているだけだったらどんな様子になっているでしょう。想像するだけで恐ろしくなってきました。

B&G海洋センターが新山

ていくことが大切だと言おうとしていると思います。この言葉の心がみんなにあれば、アフリカで飢えに苦しんでいる人たちを助ける運動に協力できると思います。

食糧を送っても一時的なものになってしまいますが、今

でいる人たちです。多くの親せきで西栃井のおじさんは病気で長い間寝ていました。そのおじさんをぼくは見舞いに行つたことがあります。

そのおじさんは、ぼくが見舞いに行つたことでニコニコ

また、多くの友達で入院していた子がいました。そのとき、友達と二人でこづかいを出し合つて見舞いに行つたことがあります。見舞いに行つて学校のことを話したり見舞いに行つた子の話など入院している友達と色々な話をしたことがあります。そのときは、その友達はたいへん喜んでくれました。

現在では元気に通学していますが、退院して学校へ来たときその友達は、ぼくたちみんなが見舞いしてあげたこと、でたいへん元気づけられたと喜んでいました。「人類はみな兄弟」と笹川会長が言っているようにだれもがみんな兄弟みたいなものです。

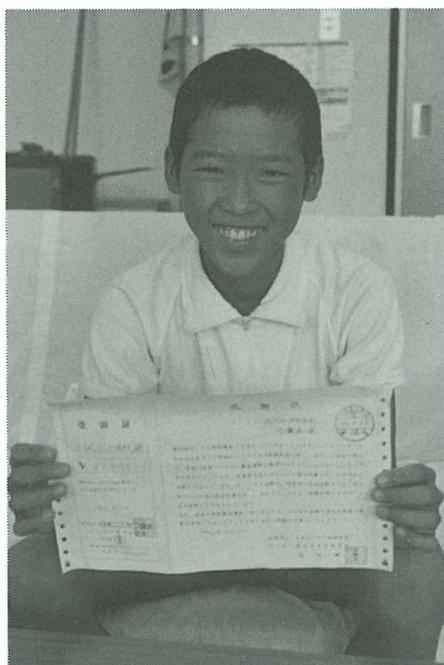
世の中には、アフリカで飢えに苦しんでいる人たち、日本で病気に困っている人たちがいることを考えていろいろな助け合いにすすんで協力していきたいと思います。

最初に話しましたアフリカの人たちへの募金を、ぼくはなんとかしてみんなに協力してもらつて、少しでもお金を送つてあげられるようにして、ぜひとも実行していきたいと思っています。

北小6年

奨励賞

仙田裕隆 くん



アフリカ募金の感謝状を手にする仙田くん

川橋のそばにできましたが、B&G財団の笹川会長は「人類はみな兄弟」と言っています。ぼくはいい言葉だと思えます。

この言葉の意味を考えてみると、世界中の人々がみんな平等で兄弟のように助け合っ

を生きていくためには仕方がないと思います。今まではアフリカのことを言いましたが、もっと近くに目を向けて考えてみますと、日本でも苦しんでいる人はたくさんいます。生まれつき体の不自由な人、病気で苦しん

コと喜んでくださいましたが、実際には病気と闘っていたようです。ぼくは病気のことでは助けやすることはできませんが、見舞いをしてあげることによって気持ちがあぐさめられたり、楽しいこともあったと思います。



私の父はいつも戦争の本を
読んでいます。何を
得るために、何のつもりで
読んでいるのかは分かりませ
ん。

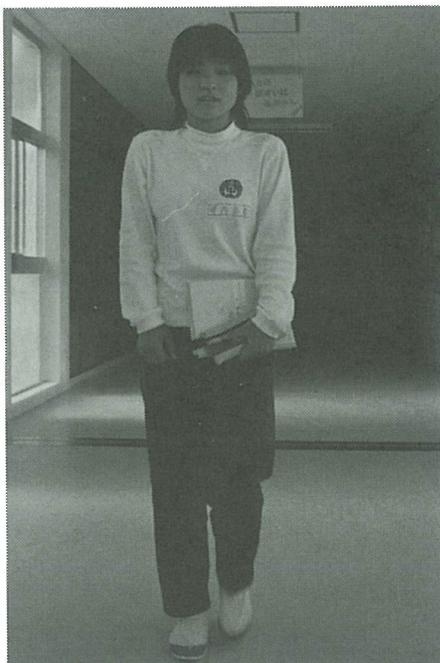
父は青春時代を戦争という
人間同士の争いの中で過
ごしました。この青春時代
には何があったのか。青
年たちは人間同士の殺しあ
いを見て激怒し、老人や子
供はその様子に震えました。
政府はそんな人々に向い「
勇敢に戦え、日本国をして
天皇のため」に戦え」と呼
びかけました。父は当時十
五歳でしたが、まだ幼さが
残っている心の内にはす
ばらしく大きな夢が広が
っていました。それは、満
州という国へ行き、そこ
に大農場をつくって、い
ずれは父さんや母さんと呼
んで一緒に暮らすんだ、と
いう夢でした。不要な物
はすべてこの火の中へ入
れる——満州への旅立

ちの朝、青年たちは命令さ
れました。「いらぬ物なん
てないよ」と父は思いま
した。それはそうです。い
らない物なんて持ってき
てないのですから、青年
たちは一人も何一つ火の
中へ入れません。どうし
た。荷物になるもんはあ
る

「いま思うと捨てなければ
よかつたな」と父は言
います。「あれから満州
に着くことはできたが、
いつの間にか兵隊にさせ
られて、そして負け戦お
しまりの捕虜になって死
にそうたよ。病気になる
って死にそう。昔な目
にもなつたつけないあ

る——昔では考えられ
ない生活環境です。し
かし、今の社会には昔
と違って決まった流れ
というものがありません。
中学校を出て高校へ行
けば何かという学歴が
もつて、これを現代とし
て

もの」だったに違いない
私には思ふのです。今
の私たちに「夢は何
ですか」と聞かれても、
こんな具体的な答えは
返ってきません。必死
に勉強している私たち
も確かに今はすべきこ
とをするのは大切なこ
とだと思います。でも
「それは何のためです
か」と聞かれて答えら
れないようでは、私
たちの努力の半分は消
えてしまうかもしれません。
あそこへ入るとい
うものだけであつた
ゆきまかせ、自分は
それに逆らわずそのま
ま動いてゆくなつて
それでは自分で自分
を見失ってしまうこと
になるのではな
いでしょうか。



「自分を試そう」と主張する坪内さん

奨励賞

坪内美和さん

川辺中3年

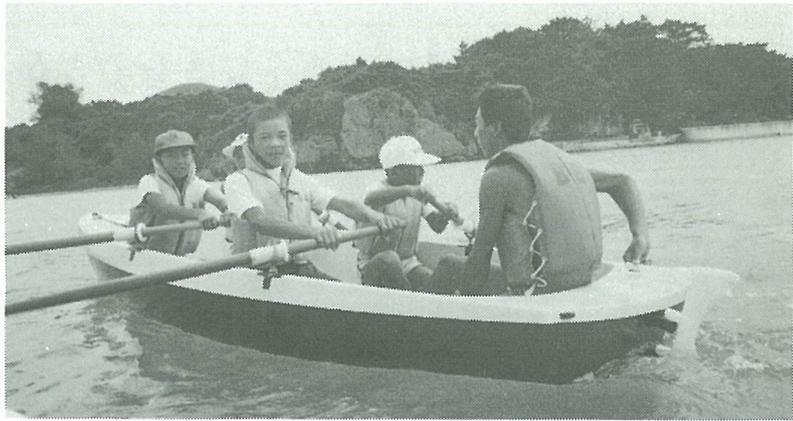
なりゆきに任せず自分を試そう

やろ——半分怒った口調で
言われ父は「そうだ、もう
日本なんて用ないんだ。そ
れより今は早く大農場を
手に入れるんだ」と心に
誓いました。ポケットに二
つ折りに入っていた家族
との思い出の数枚の写
真は火の中へ消えていま
した。

をなつかしむ父の姿は、
戦争で青年のころの夢を
消されたさみしい姿でし
た。今の私たちは、この
うえなく恵まれた状態で
青春の日々を送っていま
す。欲しい物は何でも手
に入れ、やりたいことは
何でもやる、何でもでき

で保つていけるから、と
いう意見も最もだと思
います。でも戦争によつ
て自分の明日が約束さ
れていなくなつた父た
ちにとって、夢や目標は
本当に自分の生きがいで
あったに違いない。父
の大農場にしても、そ
れは「自分自身その

きつと私の父は、二度と
帰つてこないあのころ
の自分を、そしてその
夢をかなえられなかつ
た思いを戦争の本を読
むという事に置き換
えて心に刻んでいる
のではなうか。



きれいな海で行われた海洋性スポーツ研修＝沖縄で

B&G「児童の船」 団体生活で連帯性を 桐谷くんら3人が体験航海

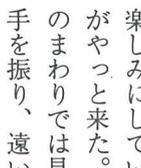
桐谷力くん(北小五年) 八月



沖縄だ、と思うとうれしくてたまりませんでした。

船に乗って二日目に放送があったのでデッキに行きました。ロープワーク、レクリエーションをやりました。三日目に沖縄へ着くとバスで市内観光をしました。一番印しように残ったのが青い海とひめゆりの塔です。泳いだ後のスイカ割りを楽しかったです。五日目に海洋性スポーツをやりましたが、カヌーが一番楽しかった。本当にすばらしい経験をさせていただきました。

渡辺佳紀くん(川辺中一年)



暑い船上ではロープワークなどを一生懸命に覚えましたが、手旗は半分忘れてしまいました。自由時間があつたので手紙を書きました。結局、帰ってから二日後に着きました。沖縄に着くとまず観光、そして海水浴、海洋性スポーツをやりました。楽しみにしていた海洋性スポーツではヨット、カヌーなどに乗れてうれしかった。



乗れてうれしかった。

丹羽撰くん(川辺中一年)



長い研修がやってきました。リラックスした顔をしていました。大きな船の旅は初めてで、こわばっていました。船の中はなかなか快適でしたが、沖縄ではきびしく、消灯時間も決まっております。団体生活が苦手な人には苦しい毎日でした。ぼくは水ぎらいなので、ヨットやカヌー、モーターボートに乗ったときはこわかったです。でも水泳大会では頑張つて二位になりました。思い出をいっぱいつくつてきたので言うことはありません。

オーストラリアへの体験航海

「若人の船」参加者を募集

十八歳から三十歳までの青年を対象にした海洋体験航海「若人の船」が来年三月に行われ、その参加者を募集しています。

B&G財団が毎年行っている事業で、内容は「児童の船」「少年の船」と基本的には同じ。目的は、規律正しい団体生活の体験を通じてお互いの友好を築くことと国際親善です。

行き先はオーストラリア。行きは船、帰りは飛行機のAグループは船、帰りは飛行機のAグループも十四泊十五日、船上での研修

は十日間

◇使用客船 新さくら丸(一六、五〇〇ト)

◇募集人員 各グループそれぞれ四百八十人ずつ

◇参加費用 十六万円(経費四十一万一千円のところB&G財団が二十五万一千円を負担)

◇研修団の組織 約十五人を一つの班とし、三つの班で一組を構成します。活動は、班、組単位となる。

◇参加申し込み先 町教育委員会事務局(電53-2650)

◇締め切り 10月25日

B&G財団(笹川良二会長)主催の国内体験航海「児童の船」が八月一日から同六日までの六日間にわたって行われ、本町から上川辺の桐谷力くん(北小五年)ら三人が参加しました。

この体験航海では、沖縄まで船と飛行機を使って往復してきます。規律正しい団体生活を通じて連帯性を高めるために行われ、全国の小中学生およそ百二十人が参加しました。

行きは船中で二泊、約四十時間をかけて目的地の沖縄那覇港に到着しました。途中、船内ではロープワーク、手旗、レクリエーションなどたくさん催しがあり、参加者たちはお互いの親ばくを深めました。

沖縄に着くと、まず観光。ひめゆりの塔、守礼の門などを見てきました。続いて海水浴、青くてきれいな海で泳いだことあってみんな満足顔でした。翌日からはカヌー、ヨット、カッターなどの海洋性スポーツを十分に楽しみました。

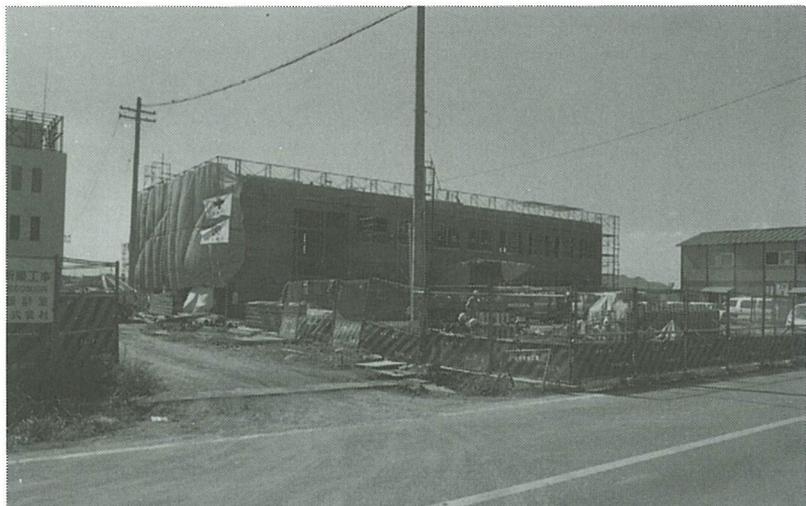
美濃加茂支局が発足

郡内の登記所は一つに

11月25日から業務開始、戸籍関係も

登記関係の事務を扱う
 登記所（岐阜地方法務局
 川辺出張所）の統合が行
 われ、新たに「岐阜地方
 法務局美濃加茂支局」が
 発足します。新支局はす
 でに美濃加茂市に建設中
 で、業務開始は11月25日。
 同市をはじめ郡内全域と
 益田郡金山町の登記事務
 のほか、戸籍、人権擁護
 事務も取り扱うことにな
 ります。

◆ ◆
 今回の統合は国の行政改革の
 一環。川辺町、美濃加茂市、八
 百津町、白川町、七宗町、益田
 郡金山町に各一カ所ずつあった
 登記所（出張所）を一つにまと
 めるといふものです。
 七宗町と益田郡金山町を除く
 登記所は、いままで御嵩支局の
 管轄になっていました。美濃加
 茂支局の発足は、御嵩支局から
 独立したかたちになるわけで、

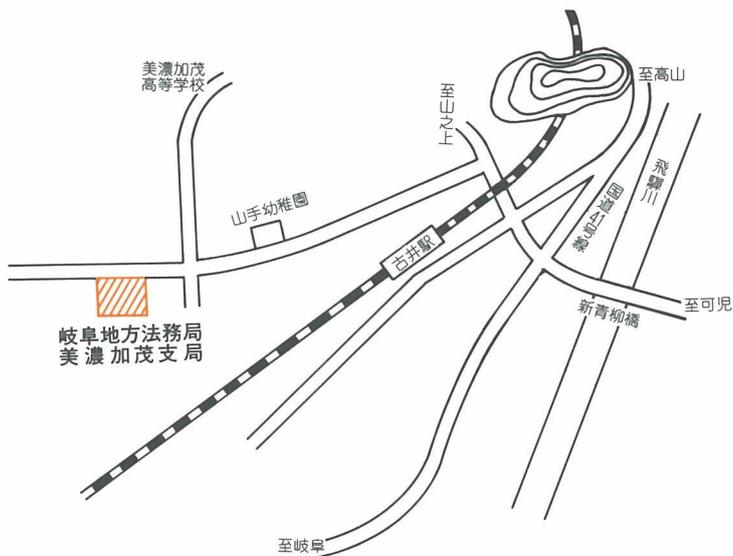


美濃加茂市に建設中の「岐阜地方法務局美濃加茂支局」

岐阜地方法務局管内では五番目
 の支局が誕生します。
 新しい支局の業務も他の支局
 と同じ。登記簿謄抄本の交付、
 閲覧申請の受け付けなど登記関
 係事務のほか、戸籍（届け出の

受理などは役場）、国籍、人権擁
 護、供託関係などが取り扱われ
 ます。戸籍、国籍、人権など登
 記以外の事務もこれまでは御嵩
 支局で取り扱っていましたが、
 この機会に移管されることにな

つたわけです。
 新支局が建設されているのは
 美濃加茂市本郷町七丁目九二三
 番地の一で、国鉄高山線古井駅
 から歩いて約十分のところ。約
 二平方メートルの敷地に、鉄筋コ
 ンクリート二階建て、延べ床面
 積約千二百平方メートルの新庁舎がま
 もなく出来上がります。一階は
 登記関係事務、二階では登記以
 外の事務が行われることになっ
 ており、職員数は十六人程度。
 引越し作業は十一月二十二日
 の予定。



ミニ・ニュース
 東信育英会から
 図書購入資金

（財）東濃信用金庫育英会からこのほど、町内小中学校の図書購入資金として二十八万八千四百円が寄付されました。同全庫川辺支店が誕生して三十周年を迎えたこともあって「町民のみならずにお世話になってます」と届けました。町教育委員会では、早速、町内の小中学校に割り当てました。

加藤さん宅に
 トックリバチの巣

石神の加藤實さん（60）宅にこのほど、トックリバチと呼ばれる蜂の巣が見つかり、近所の人たちの話題を集めています。写真。

この蜂が作った巣は、徳利によく似た形をしていることからトックリバチと呼ばれているらしく、全国中に分布していますが、このあたりではめずらしいものです。



友達の声援うけ力泳

小学校水泳記録会

夏休み中の練習成果を競う



友達の声援をうけて力泳する児童ら—海洋センタープールで

町内の小学校水泳記録会が九月四日、海洋センターのプールで行われ、五、六年生の児童約

三百二十人が夏休み中に養った水泳力を確かめました。種目は五十メートルや同平泳ぎなど五つ。

- 学年ごとに男女別で競技が行われ、友達の声援や拍手が湧き起こる中、児童らは力いっぱい頑張りました。
- 三位以内の入賞者は次のみなさんです。(個人種目のみ、敬称略)
- 【五年男子】**
▽五十メートル
①神田真司(北小) 46秒67
②駒島亮宏(同)
③小藤秀仁(西小)
- 【五年女子】**
▽五十メートル
①加藤絵美(東小) 46秒43
②西垣八重(西小) ③相馬美幸(東小) ④五十メートル平泳ぎ
①山田佳奈(西小) 53秒18 ②加藤裕絵(同) ③肥田和与(東小)
▽百メートル
①後藤美有紀(北小) 1分34秒16 ②所陽子(東小) ③山田寿昌(西小) ④百メートル平泳ぎ
①山田映子(東小) 2分5秒40 ②岩田祥子(北小) ③井戸美恵子(同)
- 【六年男子】**
▽五十メートル
①鈴木真治(西小) 42秒86
②朝日悟(同) ③丹羽忍(北小) ④五十メートル平泳ぎ
①小菅昭一(東小) 49秒50 ②井戸政広(北小) ③若尾健二(同) ④百メートル
①村瀬智之(西小) 1分30秒47 ②佐伯敏彦(北小) ③右田茂(西小) ④百メートル平泳ぎ
①長谷川秀樹(北小) 2分2秒56 ②上屋浩基(西小) ③西垣康(同)
- 【六年女子】**
▽五十メートル
①井沢美保(西小) 40秒04
②松岡克恵(同) ③鈴木友子(同)
▽五十メートル平泳ぎ
①高木里香(東小) 52秒31 ②渡辺百合(西小) ③高谷奈々代(北小) ④百メートル
①星野まみ(西小) 1分29秒45 ②水野雅子(北小) ③牧田亨子(同) ④百メートル平泳ぎ
①桜井貴子(西小) 2分9秒62 ②古川美佐子(北小) ③横山早織(東小)



横田瞳さんら 児童・生徒たちに自然科学への関心を高めてもらおう、と郡科学作品展が九月十四日から同十七日までの四日間、下麻生の郡教

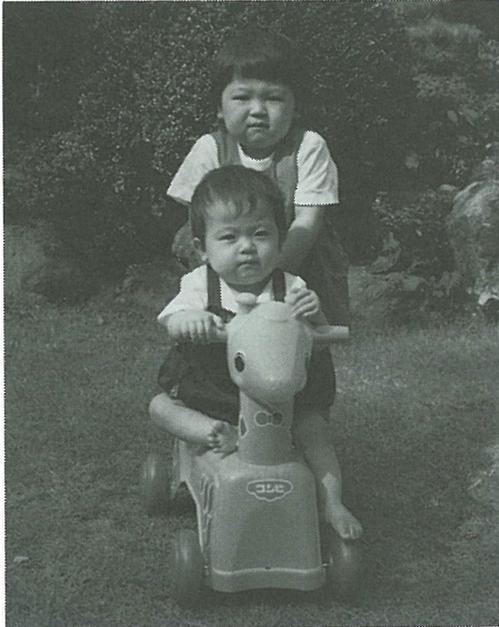
育研究所で開かれ、次のみなさんの作品が入賞しました。(敬称略)
▽金賞 横田瞳(川辺中二年)
▽銀賞 山田伸郎、所浄伸(東小二年)、中家英尊(西小四年)、山田智香(東小五年)、橋本剛(川辺中三年)
▽銅賞 松岡紀明、亀山俊也(西小一年)、加藤由佳(東小一年)、井戸貴彦(北小一年)、

湯浅英生、遠藤奈帆子(西小二年)、大谷智春、吉村和美(西小三年)、藤村美和(北小三年)、加納夏美(西小四年)、小菅昭則(北小四年)、佐々木篤志、松岡良記(西小五年)、則武佐和子(北小五年)、安渡敦史、山田美雪(西小六年)、加藤由里子(北小六年)、横山美穂(川辺中二年)



佐伯さんの枝さん このほど開かれた六十年年度県保健衛生大会で知事表彰を受けました。佐伯さんは長年にわたり助産婦として活躍しているほか、町民の健康増進のための保健指導に積極的に務めるなど、町保健衛生の向上に尽くした功績が認められました。

(73歳・上川辺)
佐伯千怜ちゃんら このほど開かれた第六回ユネスコ世界児童美術展で次のみなさんの作品が入賞しました。(敬称略)
▽銅賞 佐伯千怜(上米田保育園)、山田真也(同)
▽入選 西村優美子(第一保育園)



井戸友貴奈ちゃん(2歳)義人くん(11カ月)=下麻生
(典和さん・己保さん 長女・長男)

元気で



町長から長寿のお祝いを受けるお年寄り
=下吉田で

長生きしてくださいネ——敬老の日を前にした九月十四日、遠藤町長は町内の九十歳以上のお年寄り宅を訪問し、長寿のお祝いを届けました。
町内に住む九十歳以上のお年寄りは全部で二十九人。昨年までは各地区の福寿会を通じてお祝いの品を届けていましたが、お年寄りとのコミュニケーションを深めるためにも直接町長から手渡そう、と今年は一軒一軒回りました。
お年寄りたちはみんな元気で、

敬老の日

長生きしてくださいネ
町長が長寿者にお祝い

町長の突然の訪問にびっくりした様子。「お元気ですか」と声をかけられ、お祝いの肌布団が手渡されて大喜びでした。中には「町長さんに初めて会った」という人もいました。

鷹が初優勝

中日旗争奪野球

第八回町中日旗争奪野球大会がこのほど開かれ、鷹チームが初優勝しました。写真上。
大会には、十九チーム約三百人が参加し、山楠公園グラウンドなど四会場場でトーナメント戦を繰り広げました。
二位はライン生コン、三位は乱麻、加茂クラブでした。



西小が優勝

中濃地区ソフト

ソフトを通じてお互いの親ほくと技術向上を図ることを目的とした第七回中濃地区女子ソフトボール交流大会がこのほど開かれ、西小の五年生(写真中)・

六年生(写真下)両チームがそれぞれ優勝しました。
大会には、加茂郡など三郡と関市など二市から合わせて三十三チーム、約四百八十人が参加しました。試合は、五年生の部と六年生の部の二つの部門で行われ、それぞれトーナメントで熱戦が展開されました。

若鶏の
香り揚げ

鶏肉は他の肉と比べて値段も安く、栄養的にもすぐれています。くせがないのでいろいろな料理法で楽しむことができますね。

【材料(五人分)】 若鶏手羽三百五十g、下味用調味料(しょうゆ大さじ二、酒大さじ二)、片栗粉適宜、梅干し大

に切つて下味を付け、三十分くらいおきます。水気をフキンでサッとふいて片栗粉を付け、カラリと揚げます。②梅干しはうらごしにし、酢、砂糖、しょうゆ、だし汁を合わせておきます。①で揚げた鶏肉にこのタレをからませます。③ダイコンをおろして軽く水気を絞っておきます。青じそはせん切りにし、水に放しておきます④鶏肉を盛り、ダイコンおろしと青じそを添えます。

今月の料理



に切つて下味を付け、三十分くらいおきます。水気をフキンでサッとふいて片栗粉を付け、カラリと揚げます。②梅干しはうらごしにし、酢、砂糖、しょうゆ、だし汁を合わせておきます。①で揚げた鶏肉にこのタレをからませます。③ダイコンをおろして軽く水気を絞っておきます。青じそはせん切りにし、水に放しておきます④鶏肉を盛り、ダイコンおろしと青じそを添えます。

梅干しのうらごしは練り梅を使っていいですよ。料理は見た目や味付けを変えることによっておいしさを増すものです。

募 集 し ま す

選挙に関する記念作文

今年は、国民が初めて国政に参加して九十五周年、普通選挙制度が確立されて六十周年、婦人が参政して四十周年に当たります。これを記念して選挙に関する記念作文を募集します。

◇テーマ 次の中から自由に一題を選んで自分の体験などに基づいた具体的な感想や意見を書いてください。

- ① 参政権の拡張と歩みについて
- ② 政治参加としての選挙の意義
- ③ 初めて選挙権行使した感想
- ④ 明確な選挙を実現するために
- ⑤ 投票率の低下の解決策

◇応募枚数 四百字詰め原稿用紙六枚以上十枚以内

◇締め切り 11月30日(当日消印有効)

◇応募方法 ①作文は未発表のものに限り、特定の故党や候補者に有利または不利になるような内容のものとは除く②応募者は住所、氏名、性別、生年月日、職業、電話番号(学生の場合



せんがさとこ(6歳) = 比久見 (上米田保育園)

弔慰金



★戦没者遺族に特別弔慰金を支給 先の国会で「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法」の一部改正が行われ、戦没者の遺族に特別弔慰金が支給されることになりました。

終戦四十周年に当たって、国が遺族にあらためて弔慰を表わすために支給されるもので、該当する人は手続きを行ってください。

◇特別弔慰金 戦没者一人につき三十万円(十年償還の記名国債)

◇該当者 満州事変(昭和6

年9月18日)以後の戦没者の遺族のかたで、60年4月1日での戦没者について公務扶助料、遺族年金などの受給者がいないかた。受給できるのは一人ですが、法令に定めてある先順位に

よりです。

◇手続き 該当する遺族からの請求によって支給されますので必ず請求書類を提出。以前に受給していたかたで今回も該当する場合はあらためて請求書類の提出が必要です。

◇請求期限 63年6月13日まで。くわしいことは役場住民課(電53-2511内線17)までお問い合わせください。

赤い羽根



★赤い羽根募金運動にご協力を

今年も10月1日から「赤い羽根募金運動」が始まりました。この運動は、みなさんのあたたかいご協力によって成り立っているもので、社会福祉や社会保険制度の充実に大きく役立っています。今回もみなさんのご協

力をお願いいたします。

募金のお願いは各自治会を通じて行いますが、今年目標額は羽根一本につき三百円程度です。10月中に納入くださるようお願いいたします。お問い合わせは役場住民課まで。

労働



★県最低賃金が三千五百十八円に 10月5日から岐阜県最低賃金が次のように改正されました。

▽日額 三千五百十八円(改正前三千三百九十四円)

▽時間給 四百四十円(改正前四百二十五円)

この最低賃金は、原則として臨時、パートタイマーなどといった雇用形態に関係なく、県内で働くすべての労働者に適用されます。

最低賃金の対象となる賃金は通常の所定内賃金に限られ、ボーナスなど臨時の賃金、休日、時間外などの割り増し賃金や通勤手当(交通費)、家族手当、精動手当などは含まれません。

また、別に定められている「産業別最低賃金」が適用される事業所であっても、その最低賃金の額が改正後の県最低賃金より低い場合は新しい最低賃金が適用されますので十分注意し

てください。

くわしいことは岐阜労働基準局賃金課(岐阜市金竜町五-三、電0582-4518101)か、もよりの労働基準監督署へおたずねください。

★労働保険に加入を 11月1日から同30日までは「労働保険適用促進月間」雇用保険不正受給防止啓発月間です。

労働者が失業したとき、その生活を支えるために必要な給付を行う雇用保険や労働災害を受けたときに必要な補償をするための労災保険は、労働者の福祉に欠かせない制度です。労働者を1人以上雇用している事業主のかたは、労働保険(雇用保険、労災保険)に加入することが義務付けられています。未加入の場合は早めに手続きを行ってください。

また最近では、雇用保険制度の趣旨に反した不正な行為などによって失業給付を受けるケースが目立ってきました。雇用保険制度の趣旨に美濃加茂公共職業安定所では、こうした不正受給を防止、摘発するため、期間中は受給者の動静調査などを行うことになっています。事業主のかたには調査協力依頼を行うこととなりますのでよろしくお願ひします。くわしいことは美濃加茂公共

くらしの豆知識



No.16

「老人服にもファッション」

「機能面第一の老人服」「老人服」として売り出されている商品はありますが、従来老人用としては軽く、暖かく、感触が良く、着脱がしやすいなど衣服としての保健衛生機能の面が強調されてきました。

このような機能を十分にもつことは老人服を選ぶ場合に、まず第一に考えなければならぬことはいまでもありません。しかしそれだけで十分か?という点と決してそうではありません。「色やデザインも楽しめる老人服」若い人たちは服を選ぶのに保健衛生機能を中心にしているわけではなく、服を楽しむものとしています。そのためには服の美しさ、ファッションと

いう面が強調されます。むしろ強調され過ぎているとも感じられます。こうした楽しみは老人にとつても、全く同様ではないでしょうか。むしろ老人にこそもっともっと楽しんでほしいと思います。

従来、老人は地味なデザインや色の服を着用するものという一種の社会通念があり、老人が派手な服装をするとはとなく異



和感を覚えたものですが、考えてみればこれは習慣とい

うだけで、全く何の根拠もありません。

むしろ老人がいつまでも若い気持ちを持し、生きることの喜びを感じるためには、老人服にこそファッションを取り入れるべきだと思います。

服ほど着用する人の心理を表し、心理に影響を与えるものはありません。老人が自由にファッションを求め、自らの衣生活に取り入れることができたら素晴らしいことと思います。

それには老人に周囲の人々も理解を示し、着用することを勧め、老人は地味な服装という通念を破っていくことが大切です。



女の人はよくしゃべります。そうでない人もいますが、たいていはおしゃべりです。わが国だけでなく外国でも同じようです。「なぜだろうか」ということを考えたことはありませんが、ちゃんとしたわけがあるものです。

女性であればやがて母親になります。母親は赤ちゃんのことばの先生です。赤ちゃんに文字でことばを教えることはできません。すべてを口で

残暑な疲れをかこつ畑仕事 嫁活けし竜胆愛しも花器は白 夢二の絵窓に昭和の時雨来る ぬすみ聞く「ガン」の病名棄落つ 刈り進む土手に残して彼岸花 ホース乾く火の見櫓に秋日濃し 「お元気で」甲賀の薬屋秋暑し 爽やかやベンチに手話のはずみおり 秋霖や宿場を焦がす五平餅 時雨ふるるや瀬戸に逆らう油槽船

俳句

■わたしたちの作品

岡 本 行 雄
岡 本 文 子
岡 本 文 子
馬 場 周 一
山 田 文 子
伊 佐 治 英 子
伊 佐 治 英 子
矢 島 佐 代 子
交 告 年 夫
岩 田 み 子
田 原 伸 子
矢 田 元 雄

中学生の山柳

貯金箱ためたはずが減っている 小 栗 賢 治
黑板をうつすミミズのような文字 西 村
子のパズル親も夢中でやりはじめ 伊 藤 茂 人
手つだいを言われる前に逃げて行き 平 岡 敦 子
旅行前親の言うことよく守り 渡 辺 奈 保 美
テスト見せ母のかみなり落とされる 吉 田
学校から帰ると犬が迎えに来 加 藤 みのり
運動会仲のいい友敵となり 松 井 信 子

女性のおしゃべりは「教材」

言う必要があるわけです。しかも、一度や二度では分かりませんから、くり返し、くり返し聞かせます。そういう先生が、もし口が重く、ろくにものを言わない、としたらどうなるでしょう。

いくら赤ちゃんがことばを覚えようとしても「教材」が不足してはどうすることもできません。ことばの習得が遅れてしまいます。ことばは心の心をつけるモト、ことばが遅れば知能の発育にもひびきかねません。そんなことにならないよう神様があらかじめ女性をおしゃべりになさせたのです。そう考えると筋道がわかります。だてにおしゃべりなのではないのです。

性のあるべき特性です。われわれはそれに感謝しなくてはなりません。あざ笑ったり、赤ちゃんに使わずにほかへ流用したりしては、それこそバチが当たります。